

## 取組結果報告書(1年目)

企業等の名称

株式会社〇〇〇〇

## 1 今期の取組期間(助成対象期間)

令和 5 年 ● 月 ● 日 ~ 令和 6 年 ● 月 ● 日

## 2 取組計画における目標達成状況

取組計画で設定した目標の達成状況を下記に記入してください。

		1年目 目標値	1年目 実績値	1年目 達成率(%)
例	正社員採用数	2名	1名	50%
目標①	若手従業員(正社員)採用数	2名	1名	50%
目標②	若手従業員の定着率 ※助成対象期間中に採用した若手従業員(正社員)が実績報告時点で在籍している割合	100%	100%	100%
目標③				%

3 今期の取組内容の振り返りと次期の取組方針

各助成事業（住宅・食事・健康）について、今期の取組んだ内容を具体的に記載してください。また、目標の達成状況（上記2）を踏まえて、取組の成果、反省点について記載してください。

※行が不足する場合は、適宜追加してください。

(1) 住宅の借上げ

<p>今期の取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新卒向けの合同面接会（●回参加）において、社宅制度を積極的にPRした。</li> <li>・各種求人広告（●回掲載）に社宅制度を明記し、若手求職者へPRを行った。</li> <li>・その結果、令和5年●月に新規採用した若手従業員が社宅の利用を希望したため、令和5年●月に共同住宅1戸の賃貸借契約を締結し、同年●月から若手従業員1名が居住している。</li> </ul>
<p>成果</p> <p>※設定した目標（上記2）の観点から、効果が感じられたことを記載してください。</p>	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>下記の項目を必ず記載してください。</p> <p>①借上げ戸数と、借上げ開始時期</p> <p>②入居した若手従業員数と、入居時期（退去した場合は退去時期も）</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報通信業界は求人が多いため、内定を出しても辞退されてしまうことが多かったが、借上げ社宅により求職者への訴求力が高まり、1名の採用につながったと感じている。</li> <li>・特に、若手人材は収入が低く、都内の住居を借りづらい現状があるため、社宅の提供が入社の強い後押しとなったようである。</li> <li>・新卒向けの合同面接会でも借上げ社宅についての質問が多くあり、求職者の関心の高さがうかがえた。</li> </ul>
<p>反省点</p> <p>※設定した目標（上記2）の観点から、取組の反省点を記載してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社内規定の整備や不動産賃貸借契約に時間を要してしまい、採用活動におけるPR開始が遅れてしまった。それにより、目標の採用2名を達成することができなかったと感じている。</li> </ul>
<p>次期取組期間の取組方針</p> <p>※上記反省点を踏まえ、次期の取組方針を記載してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年目で培った経験をもとに、スムーズに賃貸借契約や社宅利用の社内手続きを行う。</li> <li>・2年目は借上げ社宅を3戸に増やし、若手従業員のさらなる採用を目指す。</li> </ul>

(2) 食事等の提供

<p>今期の取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和5年●月から置型社食を社内に設置し、通常の半額で従業員に対して販売した（上限：1人につき週2食）。</li><li>・求人広告に置型社食があることを記載し、求職者へPRを行うとともに、会社PR動画において置型社食の利用風景を流し、社外にPRを行った。</li><li>・令和5年●月からウォーターサーバーを設置し、無料で従業員に提供した。</li></ul> <div data-bbox="810 421 1289 501" style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;">取組開始時期を必ず記載してください。</div>
<p>成果</p> <p>※設定した目標（上記2）の観点から、効果が感じられたことを記載してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・在職者から好評の声が多く聞かれ、定着率に好影響をもたらしたと感じている。近くにコンビニがないため今まで不便であったが、置型社食により手軽に昼食や夜食を購入できるようになり、従業員の休憩時間が充実したようである。</li><li>・野菜が多く含まれているメニューが多く、従業員の健康維持にも効果が感じられる。</li><li>・求人広告にも「半額で購入できる置型社食あり。」と記載したところ、面接でこれに関する質問が多く寄せられた。</li></ul>
<p>反省点</p> <p>※設定した目標（上記2）の観点から、取組の反省点を記載してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用した従業員からは好評の声が寄せられたものの、その声を採用活動でPRできなかったことが悔やまれる。</li><li>・メニューの入れ替え頻度を増やしてほしい、との従業員の声があった。</li></ul>
<p>次期取組期間の取組方針</p> <p>※上記反省点を踏まえ、次期の取組方針を記載してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・置型社食やウォーターサーバーを利用している従業員の声聞き取り、採用活動におけるPR資料に盛り込みたい。</li><li>・食事等のサービス提供事業者との契約内容の見直しを行い、今よりも高頻度でメニューを入れ替えるようにし、従業員の満足度を高めたい。</li></ul>

(3) 健康増進サービスの提供

今期の取組内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・社内で3回フィットネス講座を開催した（令和5年●月、△月、令和6年◆月）。全従業員が少なくとも1回は参加することができた。</li><li>・令和5年●月にランニングマシン3台を購入し、社内に設置した。</li></ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">取組開始（実施）時期を必ず記載してください。</div>
成果 ※設定した目標（上記2）の観点から、効果が感じられたことを記載してください。	<ul style="list-style-type: none"><li>・フィットネス講座への参加を機に部署を超えて従業員が集うことができ、社内のコミュニケーションの活性化につながった。</li><li>・フィットネス講座の実施風景を会社案内動画に掲載し、風通しの良い職場の雰囲気伝えることができた。</li><li>・ランニングマシンは昼休憩や終業後に利用する従業員が多く、利用している従業員からは「手軽に運動が出来てよい」「運動不足の解消になる」との声がきかれた。</li></ul>
反省点 ※設定した目標（上記2）の観点から、取組の反省点を記載してください。	<ul style="list-style-type: none"><li>・ランニングマシンの設置が遅れたため、これについて採用活動で十分にPRすることができなかった。</li><li>・第1回のフィットネス講座の開催案内が遅くなってしまったところ（2週間前）、すでにスケジュールが埋まっている従業員が多くみられた。</li></ul>
次期取組期間の取組方針 ※上記反省点を踏まえ、次期の取組方針を記載してください。	<ul style="list-style-type: none"><li>・ランニングマシンの設置についても、求人票等に記載し、求職者にPRする。</li><li>・フィットネス講座の開催案内は必ず1か月前までに実施する。</li></ul>